

## 9万2千トン型ばら積み運搬船「TAIYO(泰洋)」竣工

当社は9月5日、伊万里事業所（佐賀県）で建造していた9万2千トン型ばら積み運搬船「TAIYO(泰洋)」の命名・引渡式を行いました。

本船は、国内電力バース向け電力炭の輸送効率を高めることを目的として開発された「POWER MAX（パワーマックス）」シリーズの第11番船であり、同シリーズのCSR規則適用第7船目となります。

本船は、主に日本各地の電力会社向け石炭輸送に従事する予定であり、式典において船主並びに取引先関係者各位の参列のもとで命名された後、インドネシアに向けて処女航海の途につきました。



### 〈特 長〉

- (1) 従来のパナマックス船型に比べ載貨重量トン数を増やし、より多くの貨物を積める経済性を有する。
- (2) 風波により厳しい係船状態となり得る日本海側の国内電力バースへの配船も考慮した係船設備としている。
- (3) 荷役効率を向上させるために、大容量のバラストポンプを搭載している。
- (4) 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に燃料消費量の低減を図っている。
- (5) 環境面を考慮し、主機関と発電機関は海洋汚染防止条約 (MARPOL 条約) によるNOx 排出規制(Tier 1) に適合した機種を採用している。
- (6) スターンチューブシーリング装置としてはエア式シーリング装置、ビルジ排出装置には油水分離機・モニターを装備しており、環境面・安全面が充実した最新鋭船である。
- (7) バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。

### 〈主 要 目〉

全 長	234.88 m
幅 (型)	38.00 m
夏季満載喫水 (型)	14.20 m
総 ト ン 数	50,927 総トン
載 貨 重 量	92,389 重量トン
主 機 関	MAN B&W 6S60MC-C (Mark 7) 1
定 員	25 名
船 級	日本海事協会 (NK)
船 籍	リベリア

以 上